

事務事業評価シート

評価実施年度：平成29年度

上位の施策名称	施策Ⅲ-4-4 文化財の保存・継承と活用
---------	-------------------------

1. 事務事業の目的・概要

事務事業担当課長	文化財課長 丹羽野 裕	電話番号	0852-22-6468
----------	-------------	------	--------------

事務事業の名称	歴史遺産保存整備事業		
目的	(1) 対象	県民、文化財所有者、保持団体	
	(2) 意図	文化財の滅失や損亡を防ぎ、将来に継承していくため、歴史遺産の保存・整備事業を実施する。	
事業概要	1. 国・県指定文化財の保存のための修理や整備を促進するために、市町村又は指定文化財所有者に対して、保存整備に要する経費に対して助成する。 ※国指定文化財：国の補助残の1/2～1/3以内、県指定文化財：経費の1/2～1/3以内 2. 防災（防火、防犯等）設備の適切な管理をするために、国指定文化財所有者に対して、管理経費の一部を助成する。 3. 県指定の無形文化財（工芸技術）保持者が実施する後継者養成事業に対して、経費の一部を助成する。		

2. 成果参考指標

成果参考指標名等		年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位
1	指標名 補助要望充足率	目標値		100.0	100.0	100.0	100.0	%
		取組目標値						
	式・定義 助成採択件数/助成要望件数	実績値	100.0	100.0				
		達成率	-	100.0	-	-	-	%
2	指標名	目標値						
		取組目標値						
	式・定義	実績値						
		達成率	-	-	-	-	-	%

3. 事業費

	前年度実績	今年度計画
事業費 (b) (千円)	120,042	183,241
うち一般財源 (千円)	115,363	178,195

4. 改善策の実施状況

前年度の課題を踏まえた改善策の実施状況	①順調に進んでおり課題がないため検討していない
---------------------	-------------------------

5. 評価時点での現状（客観的事実・データなどに基づいた現状）

修理・防災対策等の事業件数は、今後実施予定を含めると22件、防災施設等の管理助成は17件実施しており、件数では大規模修理等事業を特別事業枠対応とした平成24年度以降の状況と大きく変わっていない。 ※平成28年度：修理等26件、管理助成17件 ※平成26年度：修理等23件、管理助成17件	平成27年度：修理等24件、管理助成16件 平成25年度：修理等22件、管理助成17件
---	--

6. 成果があったこと（改善されたこと）

出雲大社殿群の整備をはじめ、松江城や菅谷たたらなど、島根県を代表する文化財の整備が着実に進み、こうした成果が、地元での保護活用に向けた取り組みや意識を醸成し、日本遺産や観光振興への取り組みにつながっている。

7. まだ残っている課題（現状の何をどのように変更する必要があるのか）

①困っている「状況」
なし

②困っている状況が発生している「原因」
なし

③原因を解消するための「課題」
なし

8. 今後の方向性（課題にどのような方向性で取り組むのかの考え方）

引き続き、補助事業の要望に係るヒアリングと現地確認を定期的実施し、緊急性や必要箇所の精度を高めることで、効率的かつ柔軟な対応が可能となるように務める。